

総合殺菌剤

低コスト農業の強い味方。



多くの作物の病害に
優れた防除効果



MIC
ペンコゼブ[®]
水和剤

一般名：マンゼブ (mancozeb : ISO名)
有効成分：マンゼブ……………80.0%
人畜毒性：普通物

®は登録商標です。



MIC ペンコゼブ®

水和剤

一般名：マンゼブ (mancozeb:ISO名)
有効成分：マンゼブ……………80.0%
人畜毒性：普通物
(毒劇物に該当しないものを指している通称)

特 長

1 多くの作物の 広範囲の病害に

病原菌の胞子発芽や菌糸生育を強く阻害することにより、広範囲の病害に優れた防除効果が期待できます。

2 予防効果に優れ、 安定した効果

付着性、耐雨性に優れ、散布された有効成分が植物の表面を長く保護するので、安定した予防効果が期待できます。

3 適用作物への 薬害も少ない

適用作物への影響は少なく、薬害の心配はほとんどありません。

適用作物・病害虫と使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数(倍)	10アール当り使用量(ℓ)	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	マンゼブを含む農業の総使用回数		
みかん	黒点病	400～800	200～700	収穫30日前まで	4回以内		4回以内		
	小黒点病	600～800							
	そうか病	400							
	チャノキイロアザミウマ、そばかす病、褐色腐敗病	400～600							
	ミカンサビダニ	1,000							
	炭疽病	600							
かんきつ (みかんを除く)	チャノキイロアザミウマ、炭疽病、褐色腐敗病、そばかす病、汚れ果症			収穫90日前まで	2回以内		2回以内		
	黒点病、小黒点病	600～800							
	ミカンサビダニ	1,000							
かき	炭疽病、落葉病	400～800		収穫45日前まで				5回以内	5回以内
なし	黒星病、赤星病	400～600		収穫30日前まで				3回以内	3回以内
	黒斑病、輪紋病	600							
りんご	黒星病、赤星病、黒点病、斑点落葉病、褐斑病、炭疽病	500～600		収穫21日前まで	2回以内		2回以内		
	輪紋病、すす点病、すす斑病	500							
もも	黒星病、果実赤点病	600		収穫45日前まで					
ぶどう	黒とう病、べと病、晩腐病、褐斑病、さび病	1,000		収穫90日前まで					
オリーブ	炭疽病	600	落弁期まで						
	炭疽病		800	収穫45日前まで					
すいか	炭疽病、つる枯病	400～600	収穫7日前まで	7回以内	散布	7回以内			
	褐色腐敗病	600		5回以内		5回以内			
メロン	つる枯病、べと病	400～600	収穫前日まで	3回以内		3回以内			
きゅうり	炭疽病、褐斑病、黒星病	600							
キャベツ	べと病	600～800	収穫30日前まで	1回		1回			
	べと病	400～600							
はくさい	べと病、黒斑病、白斑病	600	収穫14日前まで	3回以内		3回以内			
ねぎ	べと病、黒斑病、さび病		収穫3日前まで	5回以内	5回以内				
たまねぎ	べと病、黒斑病、灰色かび病	400～600	収穫7日前まで	10回以内		10回以内 (無人航空機散布は3回以内)			
ばれいしょ	夏疫病、疫病								
	疫病	100	25						
てんさい	褐斑病	400～600	100～300	収穫21日前まで	5回以内		5回以内		
		125	25						
だいず	べと病	400	100～200	収穫45日前まで	3回以内		3回以内		
にんにく	葉枯病	400～600	100～300	収穫7日前まで	5回以内		5回以内		
さんしょう(果実)	さび病		200～700	最終収穫後から落葉期まで	3回以内		3回以内		
いちご	炭疽病	600	100～300	仮植栽培期但し収穫76日前まで	6回以内		6回以内		
アスパラガス(露地栽培)	褐斑病			収穫終了後但し、秋期まで					
かぼちゃ	べと病、疫病	600	収穫21日前まで	2回以内		2回以内			
	炭疽病、葉疫病	400～600		4回以内	4回以内				
やまのいも	炭疽病、葉かび病	800	収穫前日まで	2回以内		2回以内			
樹木類	炭疽病、斑点症(シュドサーコスボラ菌)	600	200～700	発病初期	4回以内		4回以内		
	枝枯細菌病			新梢伸長期～発病初期					

＜使用上の注意事項：抜粋＞各作物に関する注意事項はラベルをご確認ください。

- 石灰硫黄合剤、ボルドー液との混用はさけてください。
- ボルドー液との7日以内の近接散布は、薬害を生じるおそれがあるのでさけてください。
- 極端な高温多湿条件下では、軟弱幼苗に薬害の出るおそれがあるので注意してください。
- 散布量は、対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせて調節してください。
- かぶれやすい人は作業に従事しないようにし、施用した作物などに触れないでください。
- 夏期高温時の使用はさけてください。

*本製品は農業用殺菌剤であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。

*本印刷物は2019年1月現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例にあてはまるものではありません。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●空袋は圃場などに放置せず、適切に処理してください。●防除日誌を記録しましょう。

取り扱い

PZW1W01F



三井化学アグロ株式会社

東京都中央区日本橋1-19-1 日本橋ダイヤビルディング
ホームページ <http://www.mitsui-agro.com/>



MIC ペンコゼブ®

水和剤

一般名：マンゼブ (mancozeb:ISO名)
有効成分：マンゼブ……………80.0%
人畜毒性：普通物
(毒劇物に該当しないものを指している通称)

特 長

1 多くの作物の 広範囲の病害に

病原菌の胞子発芽や菌糸生育を強く阻害することにより、広範囲の病害に優れた防除効果が期待できます。

2 予防効果に優れ、 安定した効果

付着性、耐雨性に優れ、散布された有効成分が植物の表面を長く保護するので、安定した予防効果が期待できます。

3 適用作物への 薬害も少ない

適用作物への影響は少なく、薬害の心配はほとんどありません。

適用作物・病害虫と使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数(倍)	10アルル当たり使用量(g)	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	マンゼブを含む農薬の総使用回数		
みかん	黒点病	400～800	200～700	収穫30日前まで	4回以内	散布	4回以内		
	小黒点病	600～800							
	そうか病	400							
	チャノキイロアザミウマ、そばかす病、褐色腐敗病	400～600							
	ミカンサビダニ	1,000							
かんきつ (みかんを除く)	炭疽病	600		収穫90日前まで	2回以内		2回以内		
	チャノキイロアザミウマ、炭疽病、褐色腐敗病、そばかす病、汚れ果症	600～800							
	黒点病、小黒点病	600～800							
かき	ミカンサビダニ	1,000		収穫45日前まで	5回以内		5回以内		
	炭疽病、落葉病	400～800							
なし	黒星病、赤星病	400～600		収穫30日前まで	3回以内		3回以内		
	黒斑病、輪紋病	600							
りんご	黒星病、赤星病、黒点病、斑点落葉病、褐斑病、炭疽病	500～600		収穫21日前まで	2回以内		2回以内		
	輪紋病、すす点病、すす斑病	500							
もも	黒星病、果実赤点病	600		収穫45日前まで	2回以内		2回以内		
ぶどう	黒とう病、べと病、晩腐病、褐斑病、さび病	1,000		収穫90日前まで					
オリーブ	炭疽病	600		落弁期まで				7回以内	7回以内
	びわ			収穫45日前まで					
マンゴー	炭疽病	800		収穫45日前まで	5回以内		5回以内		
すいか	炭疽病、つる枯病	400～600		100～300	収穫7日前まで		7回以内	7回以内	
	褐色腐敗病	600							
メロン	つる枯病、べと病	400～600	収穫前日まで		3回以内	3回以内			
	炭疽病、褐斑病、黒星病	600							
きゅうり	べと病	600～800	収穫30日前まで		1回	1回			
	キャベツ	400～600							
はくさい	べと病、黒斑病、白斑病	600	収穫14日前まで		3回以内	3回以内			
	ねぎ						べと病、黒斑病、さび病		
たまねぎ	べと病、黒斑病、灰色かび病	400～600	収穫3日前まで		5回以内	5回以内			
	ばれいしょ						夏疫病、疫病		
	疫病	100	25		収穫7日前まで	10回以内	10回以内 (無人航空機散布は3回以内)		
	てんさい	褐斑病	400～600					100～300	
	だいず	125	25		収穫21日前まで	5回以内	5回以内		
	にんにく	べと病	400					100～200	
さんしょう(果実)	葉枯病	400～600	100～300		収穫45日前まで	3回以内	3回以内		
	さび病	400～600	100～300		収穫7日前まで	5回以内	5回以内		
いちご	炭疽病	600	200～700		最終収穫後から落葉期まで	3回以内	3回以内		
	アスパラガス(露地栽培)				炭疽病			仮植栽培期但し収穫76日前まで	
	褐斑病	500	100～300		収穫終了後但し、秋期まで	6回以内	6回以内		
	かぼちゃ							斑点病、茎枯病	
やまのいも	べと病、疫病	600	収穫21日前まで		2回以内	2回以内			
	炭疽病、葉渋病	400～600					4回以内		
トマト	炭疽病、葉かび病	800	収穫前日まで		2回以内	2回以内			
樹木類	炭疽病、斑点症(シュドサーコスボラ菌)	600	200～700		発病初期	4回以内	4回以内		
	枝枯細菌病				新梢伸長期～発病初期				

〈使用上の注意事項：抜粋〉各作物に関する注意事項はラベルをご確認ください。

- 石灰硫黄合剤、ボルドー液との混用はさけてください。
- ボルドー液との7日以内の近接散布は、薬害を生じるおそれがあるのでさけてください。
- 極端な高温多湿条件下では、軟弱幼苗に薬害の出るおそれがあるので注意してください。
- 散布量は、対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせて調節してください。
- かぶれやすい人は作業に従事しないようにし、施用した作物などに触れないでください。
- 夏期高温時の使用はさけてください。

*本製品は農業用殺菌剤であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。

*本印刷物は2019年1月現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例にあてはまるものではありません。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●空袋は圃場などに放置せず、適切に処理してください。●防除日誌を記録しましょう。

PZW1W02F